

1人1台端末で安全に楽しく学ぶために

1人1人に1台ずつ端末が配られ、学校での授業や、子どもたちの家での学習の仕方も変化してきているのではないのでしょうか。しかし、子どもたちが端末を使っていく中で、さまざまなトラブルが発生しているのも事実です。

トラブルと、その危険性を知る（子どもたちを守るために）

<p>①友だちになりすまして、インターネット上のサービスを利用</p> 	<p>②撮影禁止場所で撮影した写真を投稿</p> 	<p>③個人に関する情報をSNSに投稿</p> 	<p>④あやしいメールやメッセージの開封</p> 
--	--	--	--

いじめやけんかなどに発展する可能性があります。また、他人のID・パスワードを使ってアクセスすると、犯罪行為となります。

投稿を見た人たちから、非難のコメントが集まる可能性があります。

個人を特定される可能性があります。また、個人情報を悪用されたり、つきまといなどの被害にあったりすることがあります。

端末がウイルスに感染したり、詐欺などの被害にあったりする可能性があります。

<p>⑤災害時にインターネットに投稿されたデマを拡散</p> <p>□□の爆発により、○○地方で有害物質を含んだ雨が降ります！ #拡散希望</p> 	<p>⑥インターネットの長時間利用が習慣となる</p> 	<p>⑦インターネット上の著作物の無断使用</p> <p>この番組録画してSNSに投稿しよう♪</p> 
---	---	---

デマが広まり、被災地の人たちが混乱するなど、大きな迷惑をかけてしまいます。

健康や成長に悪影響が及ぶ他、授業中に居眠りするなど、学校生活にも悪い影響が出ます。

創作者の許可なく著作物を使用すると、著作権の侵害となり、処罰の対象となります。

トラブルを防ぐためにも、子どもたちと一緒に確認しましょう

- 他人にID・パスワードを教えない、他人のID・パスワードを絶対に使わない
- 他者から推測されづらいパスワード(個人に関する情報を含まない・8文字以上の長さ・大小の英字と数字、記号を組み合わせる)を設定する
- 施設などで撮影するときは、事前にその場所が撮影禁止になっていないかを確認する
- 投稿する前、自身や友だちの個人情報につながるものが含まれていないか確認する
- 誰に見られても困らないもの、消せなくなってもかまわないもの以外は投稿しない
- あやしいメールやメッセージは絶対に開かず削除する
- インターネットには嘘や間違った情報がたくさんあることを頭に入れ、正しいかどうかわからない情報は拡散しない
- 学校や各家庭で子どもたちと話し合い、インターネット利用に関するルールを作成する(作りっぱなしにはせずに、半年に1度など頻度を決めて、ルールの見直しを行う)
- 創作者の許可を得ずに著作物を使わない
- インターネット上に無許可で投稿された著作物を、それと知りながらダウンロードすることも違法となるので注意する

1人1台端末は、これからの時代を生きていく子供たちの「力」を育てるための必須アイテムです。子どもたちが安全に、楽しく学べるよう家庭と学校が連携して活用を進めていきましょう。